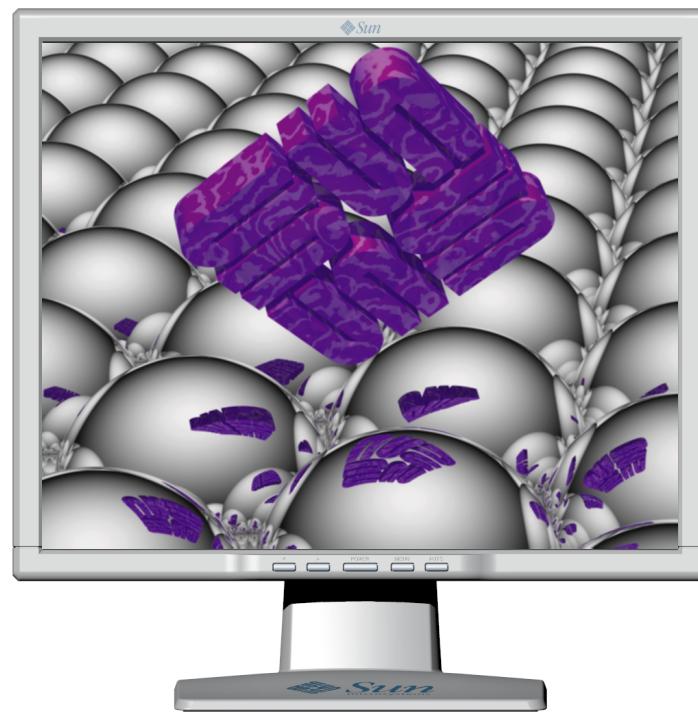


使用者説明書

Sun Part No. 875-4013-10

19 インチ液晶フラットパネルモニター

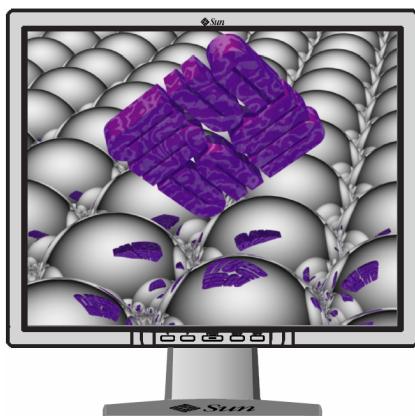


19-Inch インチ液晶フラットパネルモニター

L9ZF

目次

1. 安全上の注意	I
表示について	I
電源	II
設置	IV
お手入れ	VI
その他	VII
2. 取り扱い説明	1
内容物	1
スタンドの取り外し方法	2
前面	3
背面	4
3. セットアップ	6
モニタ背面	6
VESA 規格マウントの取り付け	7
4. On-Screen display	9
5. トラブルシューティング	13
お問い合わせの前に	13
セルフテスト機能によるチェック	15
6. 仕様	16
主な仕様	16
プリセットタイミングモード	18
7. インフォメーション	19
用語集	19
より良い画像のために	20
制限事項	21



Copyright © 2007, Sun Microsystems, Inc. All rights reserved.



安全上の注意

表示について

けがや物的損害を予防するため、以下の安全上の注意をよく読んでからご使用ください。

警告・注意



この警告や注意を守らずに誤った取り扱いをすると、怪我をしたり物的損害を受ける恐れがあります。

表示例



禁止



重要



分解禁止



電源プラグを抜く



触らない



アースすること



安全上の注意

電源



長時間使用しないときはコンピュータ本体にてDPMS(デジタル・パワー・マネージメント・システム)に設定してください。スクリーンセーバを利用する場合は、アクティブスクリーンモードに設定してください。

- 傷んだプラグや緩いプラグを使用しない。

- 感電や火災の原因になることがあります。

-
- プラグを抜くときはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜く。また濡れた手でプラグを触らない。

- 感電や火災の原因になることがあります。

-
- アースされたプラグとコンセントを使用する。

- 不完全なアースは感電や破損の原因になることがあります。

-
- プラグやコードを曲げたり、重いものを乗せたりしない。

- 感電や火災の原因になることがあります。



安全上の注意

電源

- 雷の時、留守など長時間使用しない時は電源プラグを抜いてください。
 - 感電や火災の原因になることがあります。

-
- たこ足配線をしない
 - 火災の原因になることがあります。



安全上の注意

設置

- 本体の通気孔をふさがない。
 - 故障や火災の原因になることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かない。
 - 感電や火災の原因になることがあります。
- 移設するときはしっかりと持つ。
 - 不注意で落とすとけがや破損の原因になることがあります。
- 平らで安定した場所に置く。
 - けがや破損の原因になることがあります。
- 手荒に取り扱わない。
 - 破損や故障の原因になることがあります。



安全上の注意

設置

- 画面を下向きに置かない。
 - 液晶表面の破損の原因になります。



安全上の注意

お手入れ



本体や液晶表面のお手入れは、よく絞った柔らかい布で抜く。

- 洗剤をモニタに直接かけない。
- 中性洗剤、若しくはIPA（イソプロピルアルコール）を使用して、柔らかい布で拭き取る。
- プラグやピンのほこりや汚れは、乾いた布で拭き取る。
 - 接続部分が汚れていると、感電や火災の原因になることがあります。
 - 異物が入ったとき、すぐに電源プラグを抜き、サービスセンターに連絡ください。



安全上の注意

その他

- 分解しない。ユーザー自身で分解修理できる部品はありません。
 - 感電や火災の原因になることがあります。
 - 修理が必要のときサービスセンターに連絡ください。
-

- 異常な音や異臭がするとき、モニタが正しく動作しないときはすぐに電源プラグを抜き、サービスセンターに連絡ください。
 - 感電や火災の原因になることがあります。
-

- モニタの上に重いものを置かないでください。
 - 感電や火災の原因になることがあります。
-

- 1時間ほど使用した後5分間休憩してください。
 - 目の疲労を和らげます。
-

- 可燃性のあるものを近くで使用したり保管したりしない。
 - 爆発や火災の原因になることがあります。



安全上の注意

その他

- ケーブル類を引っ張って無理矢理動かさない。
 - 故障や感電、火災の原因になることがあります。

- 内部に金属を入れない。
 - 感電や火災、けがの原因になることがあります。

- 長時間同じ画像を表示すると、残像や不鮮明な画像を生じることがあります。
 - 長時間モニタから離れる場合は、節電モードに切り替えるかスクリーンセーバ(動画)を設定します。



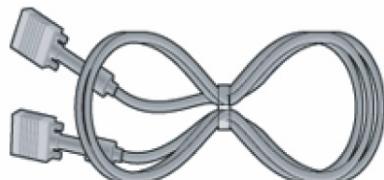
取り扱い説明

内容物

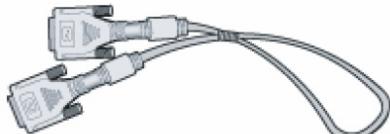
モニタとスタンド



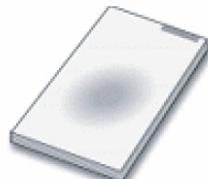
● D-Sub ピンケーブル。



● DVI デジタルビデオケーブル。



● クイックセットアップガイド



● スタンド



ご使用前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。万一不足するものがあった場合、サービスセンターにご連絡ください。

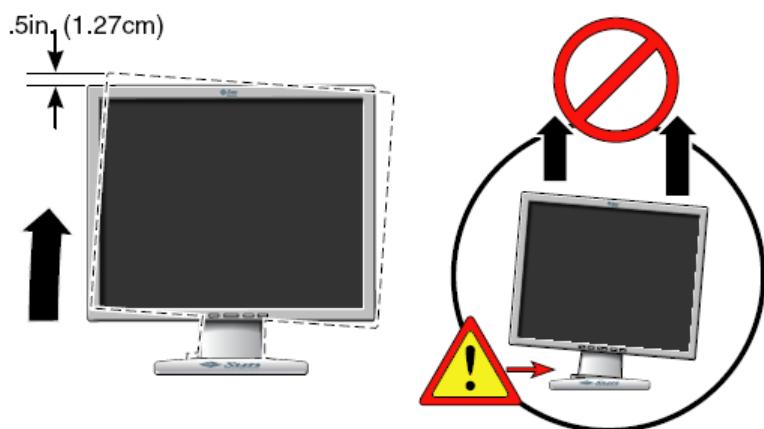




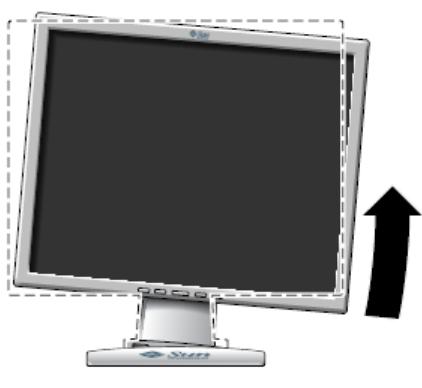
取り扱い説明

スタンドの取り外し方法

1.



2.



3.



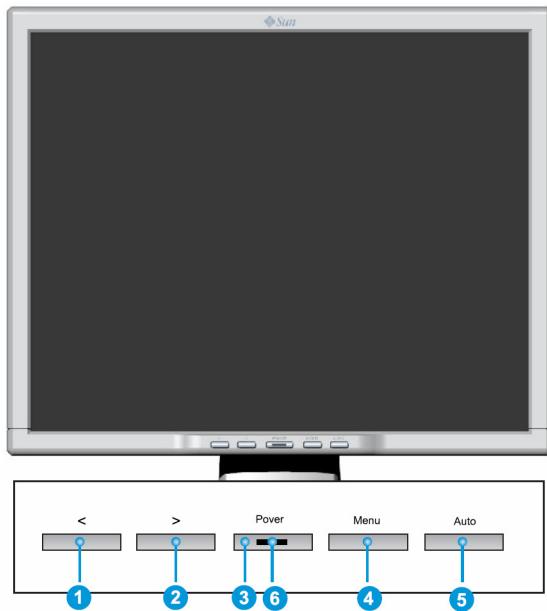
4.





取り扱い説明

前面



メニュー(④)ボタンはOSD表示とメニュー選択に使用されます。

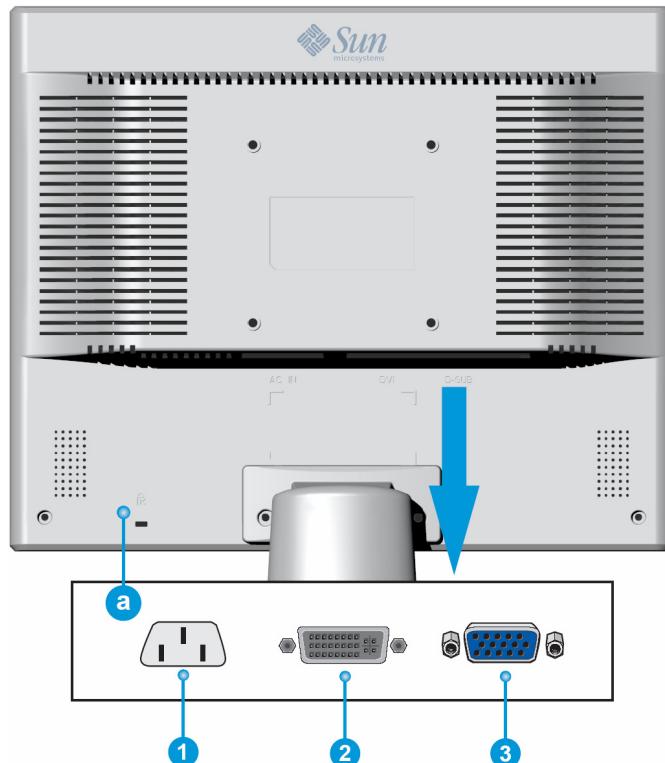
1. 計5つの OSD サブメニューがあります。①ボタンと②ボタンを使用して希望するサブメニューを選択します。
2. OSD メニュー(④)を押して選択された機能あるいは関連するサブメニューを作動させます。
3. サブメニューを選択したら①ボタンと②ボタンを使用してサブ機能を選択します。
4. ①ボタンと②ボタンを使用して希望する値を設定してください。
5. 現在の設定は前メニューへ戻る際、または OSD を終了する際に自動的にセーブされます。
6. OSD メニューは 45 秒間(基本設定)無操作の時自動的に消えますが、現在の設定は自動的にセーブされます。手動で OSD メニューを消す場合は(⑤)ボタンを押します。
7. (③)ボタンを使用してモニタの電源をオン／オフします。
8. 正常な状態では電源表示灯は緑色です。調整値をセーブする毎に緑色表示灯が点滅します。(⑥)

注意: [節電機能](#)の詳細については、取り扱い説明の Power Saver の項を参照してください。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニターをオフにしてください。



取り扱い説明

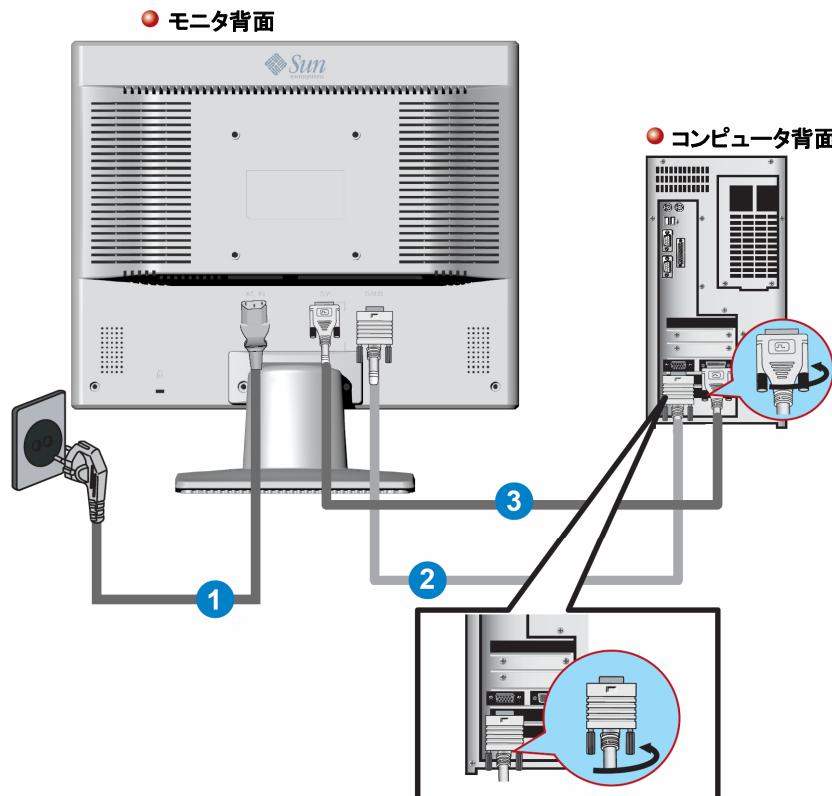
背面



- | | |
|--------------|--|
| 1、電源ポート | AC 電源ケーブルを接続します。 |
| 2、DVI ポート | DVI ケーブルを接続します。 |
| 3、D-Sub ポート | 15 ピン D-Sub ケーブルを背面の D-Sub ソケットに接続します。 |
| A. セキュリティポート | Kensington セキュリティ・デバイスとして利用出来ます。 |
- [ケーブル接続](#)の詳細については、ケーブル接続の項を参照してください。



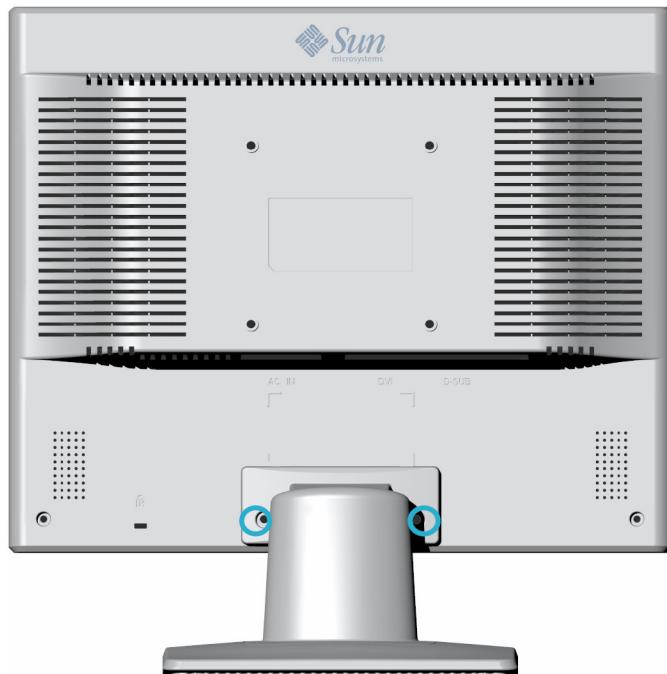
モニタ背面



1. 電源コードをモニタ背面の電源ポートに接続します。電源コードをコンセントに差し込みます。
2. ビデオカードの D-Sub(アナログ)を使用するときは、15ピン D-Sub をコンピュータとモニターの D-Sub ポートに接続します。
3. ビデオカードの DVI(デジタル)コネクタを使用するときは、DVI-D ビデオケーブルをコンピュータとモニターの DVI ポートに接続します。
4. コンピュータとモニタの電源を入れます。モニタに画像が表示されたら接続完了です。
 - D-Sub ピンケーブルと DVI ケーブルを同時接続している場合、ご使用のビデオカードによっては無表示画面になることがあります。
 - DVI-D 端子接続にて無表示画面、または画像が乱れる場合は、モニタのステータスがアナログになっていないか確認してください。また、モニター側でも入力ソースを確認します。



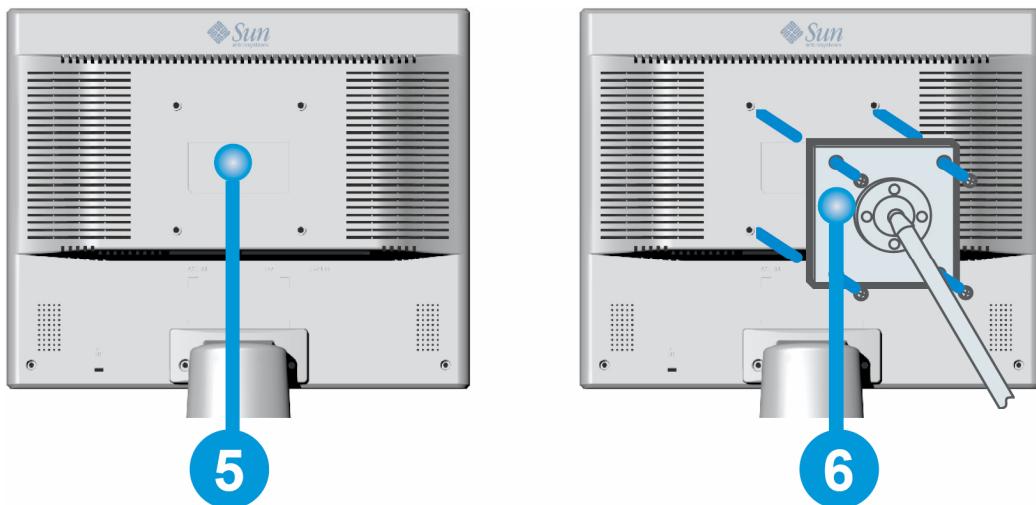
VESA規格マウントの取り付け



1. モニターの電源を切り、全てのケーブルの接続を外します。
2. 画面を保護するためのクッションを平らな面に敷き、そこに液晶モニターを画面を下向きに置きます。
3. 背面下部2本のねじを取り離し、ベーススタンドカバープレートを取り離します。
4. さらにカバープレートの下に2本のねじがあります。その2本のねじを取り離してスタントを取り離します。



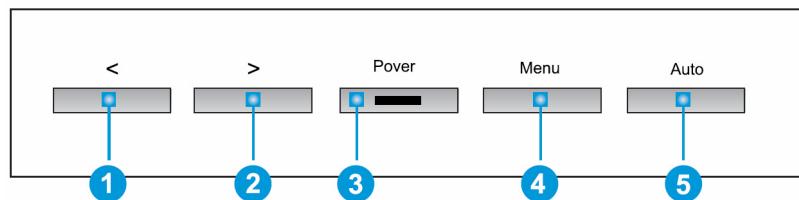
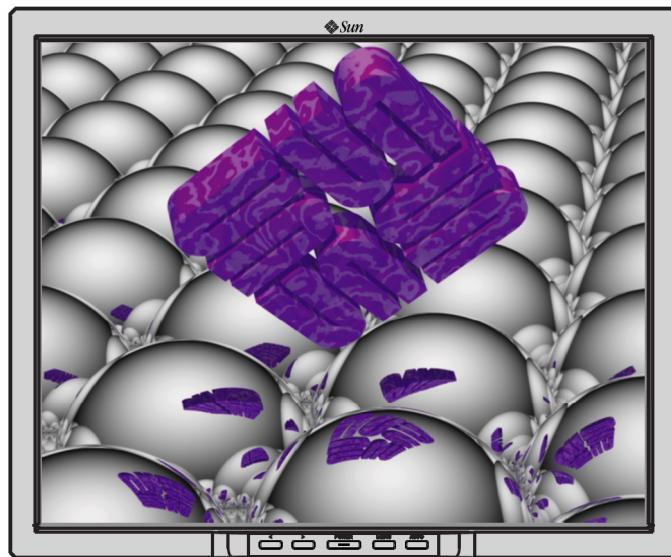
VESA規格マウントの取り付け



5. VESA 規格マウントの取り付け位置です。
6. VESA 規格マウントは4つのネジで挿絵6の様に取り付けられます。



On-Screen display



1. このボタンは画面の明るさとメニューの選択に使用されます。① ②
2. OSD 終了とメニュー退出に使用されます。⑤
3. OSD 表示とメニュー選択に使用されます。④
4. 自動調整に使用します。(但し OSD メニュー操作外の時) ⑤

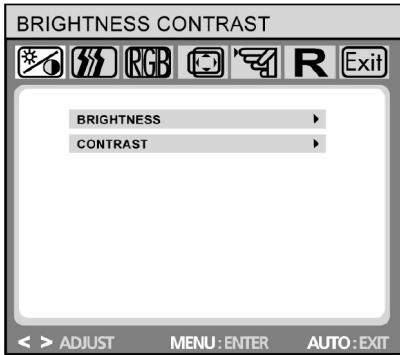


On-Screen display

Brightness/Contrast

OSD

調整方法



Brightness/Contrast

明るさの調整

メニュー ボタンを押して Brightness を選択した後ボタン①とボタン②を使用して調整します。

コントラストの調整

メニュー ボタンを押して Contrast を選択した後①ボタンとボタン②を使用して調整します。

Image Control (DVIデジタルモードには適用しない)

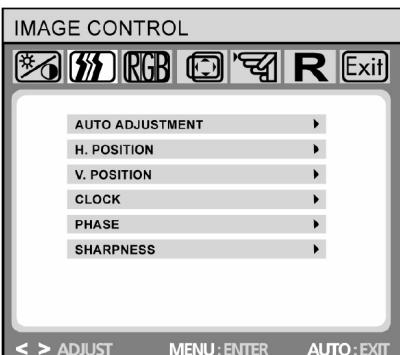


Image Control(イメージ調整)

AUTO ADJUSTMENT: 入力される画像信号に応じてモニターが自動調整を行います。微調整、粗調整、ポジションの値が自動的に調整されます。メニュー ボタン(⑤)を押します。

H. Position: 画面を左または右に移動します。

V. Position: 画面を上または下に移動します。

CLOCK: 値が大きいと画面が広く表示し、値が小さいと画面が狭く表示します。

PHASE: 画面表示を最適な状態に調整します。

SHARPNESS: 画像調整 (最大解像度 1280 × 1024 ピクセル以下の画像に適応します)。

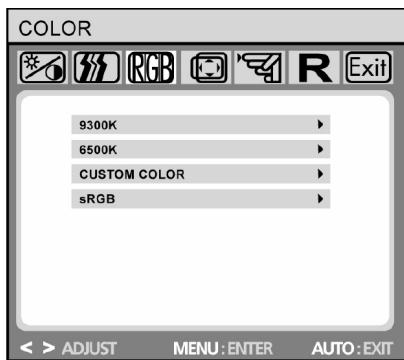


On—Screen display

Color

OSD

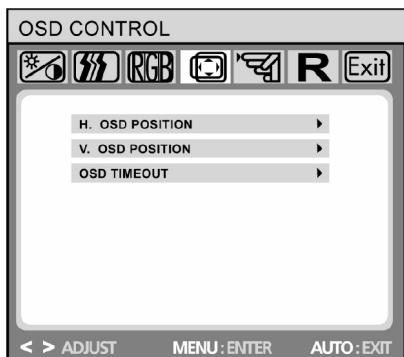
調節方法



Color

①ボタンと②ボタンで色温度 (9300K, 6500K or sRGB)を選択します。選択された色温度は即画面に現れますので即時確認が出来ます。独自の色を設定するときは、CUSTOM COLORを選択し、各RGBを選択しお好みに設定します。設定された値は、前メニューへ戻る際、もしくはOSD完了時に自動的にセーブされます。

OSD Control(OSD 調整)



OSD Control(OSD 調整)

H. OSD Position: メニュー画面の水平位置を調整します
V. OSD Position: メニュー画面の垂直位置を調整します
OSD Timeout: OSD メニュー画面の自動的に終了する時間を設定する機能です。一定の間 OSD を使用しないとメニュー画面が自動的に終了されます。

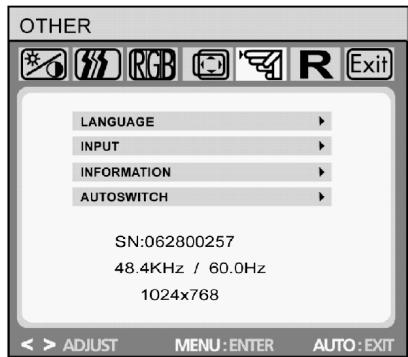


On-Screen display

Other (その他)

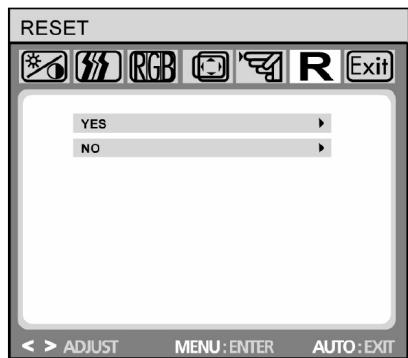
OSD

調節方法



● その他

- LANGUAGE:** 英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スウェーデン語、ポーランド語、ロシア語、スペイン語を用意しています。
- INPUT :** モニターは D-Sub に接続されたアナログビデオ信号と DVI-D に接続されたデジタルビデオ信号の 2 つの入力信号を選択できます。
- INFORMATION :** OSD の追加機能として調整内容を表示できます。
- AUTOSWITCH :** 解像度変更するとき、その解像度に自動的に追従します。



● リセット

- Yes:** モニタをリセットして初期設定に戻します。
- NO:** 現設定そのままでリセットメニューを終了します。



トラブルシューティング

お問い合わせの前に

お願い

お客様ご相談ダイヤルもしくはサービスセンターへ連絡する前に、このセクションの解決法に該当する項目のご確認と解決法実施をお願いします。それでも解決ができない場合は、この取扱説明書に記載されているお客様ご相談ダイヤルもしくはサービスセンターにご連絡ください。

症状	チェックリスト	解決法
画面に何も表示されない。電源がつかない。	電源コードは正しく接続されていますか？	電源コードを確認してください。
	“No Connection, Check Signal Cable”というメッセージが画面に表示されていますか？	信号ケーブルの接続を確認してください。
	“OUT OF FREQUENCY”というメッセージが画面に表示されていますか？	ビデオカードからの信号がモニタがサポートする最大解像度と周波数を上回ったとき、このメッセージが表示されます。モニターがサポートする最大解像度と周波数に調整してください。
	画面に何も表示されない、電源表示灯が黄色になりましたか？	節電モードのときです。 キーボードのキー何れかを押すとモニタが再びアクティブになり画面の表示が戻ります。 それでも復旧できないときは、信号入力を確認し再度キーボードのキー何れかを押してください。
	DVI-D ケーブルで接続していますか？	DVIケーブル接続前にシステムを起動したり、システム動作中にDVIケーブルを抜き差しすると無表示画面になるものがあります。DVIケーブルを接続してシステムを再起動してください。



トラブルシューティング

お問い合わせの前に

症状	チェックリスト	解決法
画面の色がおかしい、もしくは白黒である。	画面全体がセロファン紙を透したような単色ですか？	信号ケーブルを確認してください。 ビデオカードがスロットにしっかりと装着されているか確認してください。
	ビデオカードは正しく装着されていますか？	ビデオカードの取扱説明書に従って正しく設定してください。
画面が突然乱れる。	ビデオカードやドライバーを変更しましたか？	OSDを参照してポジションを再調整してください。
	モニタの解像度または周波数を変更しましたか？	ビデオカードの解像度と周波数を調整してください。
	ビデオカードからの信号が乱れる事があります。	OSDを参照して再調整してください。
画面がぼやける。	モニタの解像度または周波数を変更しましたか？	ビデオカードの解像度と周波数を調整してください。 (プリセットタイミングモード を参照)

モニタに問題があるかどうか、次の項目を確認して下さい。

1. 電源コードとケーブルが正しく接続されているか。
2. ビデオ画面の走査率が 75Hz に設定されているか。
(解像度は最大 75Hz を超えないようにします。)

注意: 問題が繰り返し発生する場合は、お客様ご相談ダイヤルにご連絡ください。



トラブルシューティング

セルフテスト機能によるチェック

セルフテスト機能でモニタが正しく動作しているかどうかチェックできます。

黒い画面

1. 電源表示灯が消えたとき

電源コードが正しく接続されているか確認してください。（“セットアップ”内容を参照）
モニタの電源を入れたか確認してください。（“セットアップ”内容を参照。）

2. 電源表示灯がオレンジ色を発光するとき。

節電機能が動作していると思われます。
キーボードのキー何れかを押す、もしくはマウスを動くとモニタが再びアクティブになり画面の表示が戻ります。

3. 電源表示灯が緑色を発光するとき

スクリーン保護が自動的に動作しています。
キーボードのキー何れかを押す、もしくはマウスを動くとモニタが再びアクティブになり画面の表示が戻ります。

4. “No Signal!” メッセージが表示されるとき

信号ケーブルがコンピュータ グラフィックポートとモニターに正しく接続されたか確認してください。（“モニタ接続”内容を参照）
コンピュータが起動されたか確認してください。（コンピュータの説明書を参照。）



トラブルシューティング

セルフテスト機能によるチェック

●) 画面不良

1. 画面が左右または上下にズレて表示されたとき

モニター前面のAUTOボタン、もしくはOSDメニューIMAGE CONTROLにて調整してください。

2. 画面がちらついたり、揺れたりするとき

モニタの設定ファイルに誤りがある可能性があります。モニタの設定ファイルについては、Windows 9x/ME/2000/NT/XPの“Configuration”を参照してください。.

3. 画面がぼやけるとき

明るさとコントラストを調整してください。(“OSD メニュー”的 “Brightness/Contrast”を参照。)
画像を調整してください。(“OSD メニューの“IMAGE CONTROLのSharpness“を参照。)

4. 表示色不具合

表示色が異常のとき(例:白色が他色表示する)は、色温度調整を調整してください。(“OSD メニュー”的 “Color”を参照。)



仕様

主な仕様

一般仕様

モデル名 L9ZF

LCD パネル

サイズ 19.0 インチ(対角)

表示域サイズ 376.32 (14.827 インチ) (水平) x 301.06 (11.862 インチ) (垂直)

ピクセルピッチ 0.294 (0.012 インチ) (水平) x 0.264 (0.012 インチ) (垂直)

タイプ TFT-LCD

同期化

水平周波数 31 ~ 81 kHz

垂直周波数 56 ~ 75 Hz

表示色

16,194,277 色

解像度

最適解像度 1280 x 1024@60Hz

最大解像度 1280 x 1024@75Hz

入力信号、Terminated

RGB アナログ,DVI規格デジタル RGB,
コンポジットH/V シンク,0.7V p-p ポジティブ 75 Ω
セパレートH/V シンク,TTLポジティヴ／ネガティヴ

最大ピクセルクロック

135 MHz

電源

100–240 V AC, 50–60 Hz

信号ケーブル

D-Sub15 ピンケーブル

DVI-D-DVI-Dケーブル

消費電力

37W 未満(普通は 33W)

寸法(WxDxH)/重量

410.0 x 213.7 x 405.9 mm / 4.3kg

410.0 x 68.5 x 334.4 mm(スタンドなし)



仕様

主な仕様

VESA マウンティングインターフェイス

100mm × 100mm (専用マウント器具用)

環境条件

動作 温度: 50° F ~ 104° F (10° C ~ 40° C)

湿度: 10% ~ 80%, 結露なし

保存 温度: -4° F ~ 113° F (-20° C ~ 45° C)

湿度: 5% ~ 95%, 結露なし

プラグ&プレイ機能

このモニターは、プラグ&プレイ機能と互換性のあるシステムにインストールすることができます。モニターとコンピュータシステムの相互作用は、最高の操作条件とモニターの設定を提供してくれます。ユーザーが特別の設定を選択をしない限り、ほとんどの場合、モニターのインストールは、自動的に行われます。

注意: 外観や仕様は予告なく変更されることがあります。



プリセットタイミングモード

コンピュータから送られた信号が次のプリセットタイミングモードと一致したとき、画面が自動調整されます。信号が異なる場合は、電源LED がオンでもブランクスクリーンになることがあります。ビデオカードの取扱説明書を参照して、次のように画面を調整してください。

Table 1. プリセットタイミングモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
VESA, 640 x 480	37.500	75.000	31.500	-/-
VESA, 640 x 480	37.861	72.809	31.500	-/-
VESA, 800 x 600	35.156	56.250	36.000	+,-/+,-
VESA, 800 x 600	37.879	60.317	40.000	+/+
VESA, 800 x 600	46.875	75.000	49.500	+/+
VESA, 800 x 600	48.077	72.188	50.000	+/+
VESA, 1024 x 768	48.363	60.004	65.000	-/-
VESA, 1024 x 768	56.476	70.069	75.000	-/-
VESA, 1024 x 768	60.023	75.029	78.750	+/+
VESA, 1280 x 1024	63.981	60.020	108.00	+/+
VESA, 1280 x 1024	79.976	75.025	135.00	+/+
SUN, 1152 x 900 x 66	61.846	66.003	95.500	+/-



用語集

- **ドットピッチ**

画面表示にされる画像はドットと呼ばれるRGBの発光により構成されています。このドット間距離が狭いほど高解像度が高くなります。同色のドット間距離をドットピッチとよばれます。

- **垂直周波数**

画面は1秒間に何回も再描画されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数またはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位：Hz

例：1秒間に60回描画される場合、60Hzとなります。

- **水平周波数**

ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといいます。その逆数が水平周波数になります。
単位：kHz

- **インターレースとノンインターレース方式**

ラインを上から下に順番に表示する方式をノンインターレース、奇数ラインから偶数ラインの順に表示する方式をインターレースといいます。ノンインターレース方式は画像が鮮明なため、ほとんどのモニタに採用されています。インターレース方式はTVに採用されているものと同じです。

- **プラグ& プレイ**

コンピュータとモニタが自動的に情報交換し、最高の画質を実現する機能です。このモニタはプラグ& プレイ機能の国際規格VESA DDCに準拠しています。

- **解像度**

画面を構成する水平および垂直のドット数を「解像度」といいます。これはディスプレイの精度を表しています。高い解像度はより多くの情報が画面に表示されるため、複数同時作業に適しています。

例：解像度が1280 X 1024の場合、画面は1280個の水平ドット（水平解像度）と1024個の垂直ライン（垂直解像度）で構成されています。



インフォメーション

より良い画像のために

1. 最高の画質を得るには、コンピュータのControl Panel から解像度とリフレッシュレートを次のように調整してください。TFT 液晶の設定が最適でない場合、画面にむらが出ることがあります。
 - 解像度: 1280 × 1024
 - 垂直周波数(リフレッシュレート): 60 Hz
2. モニタを清掃するときは少し湿らした柔らかい布で拭き取ります。液晶部分だけでなく、全体を丁寧に拭きます。力を入れすぎるとしみになることがあります。
3. 画質に満足できないときは、「自動調整ボタン」を実行して、画質を改善することができます。それでもノイズ等の問題が解消されない場合は、OSDメニューのIMAGE CONTROLの機能にて調整します。
4. 画像が長時間固定されると、残像や不鮮明な画像が生じことがあります。長時間モニタから離れる場合は、節電モードに切り替えるかスクリーンセーバ(動画)を設定します。



制限事項

Copyright 2007 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, U.S.A. All rights reserved.

This document and the product to which it pertains are distributed under licenses restricting their use, copying, distribution, and decompilation. No part of the product or of this document may be reproduced in any form by any means without prior written authorization of Sun and its licensors, if any.

Third-party software, including font technology, is copyrighted and licensed from Sun suppliers.

Sun, Sun Microsystems, the Sun logo, and docs.sun.com are trademarks or registered trademarks of Sun Microsystems, Inc. in the U.S. and in other countries.

VESA, DPMS and DDC are registered trademarks of Video Electronics Standard Association; the ENERGY STAR name and logo are registered trademarks of the U.S. Environmental Protection Agency (EPA). As an ENERGY STAR Partner, Sun Microsystems, Inc. has determined that this product meets the ENERGY STAR guidelines for energy efficiency. All other product names mentioned herein may be the trademarks or registered trademarks of their respective owners.

U.S. Government Rights—Commercial use. Government users are subject to the Sun Microsystems, Inc. standard license agreement and applicable provisions of the FAR and its supplements.

DOCUMENTATION IS PROVIDED "AS IS" AND ALL EXPRESS OR IMPLIED CONDITIONS, REPRESENTATIONS AND WARRANTIES, INCLUDING ANY IMPLIED WARRANTY OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE OR NON-INFRINGEMENT, ARE DISCLAIMED, EXCEPT TO THE EXTENT THAT SUCH DISCLAIMERS ARE HELD TO BE LEGALLY INVALID.

Copyright 2007 Sun Microsystems, Inc., 4150 Network Circle, Santa Clara, California 95054, Etats-Unis. Tous droits réservés.

Ce produit ou document est protégé par un copyright et distribué avec des licences qui en restreignent l'utilisation, la copie, la distribution, et la décompilation. Aucune partie de ce produit ou document ne peut être reproduite sous aucune forme, par quelque moyen que ce soit, sans l'autorisation préalable et écrite de Sun et de ses bailleurs de licence, s'il y en a.

Le logiciel détenu par des tiers, et qui comprend la technologie relative aux polices de caractères, est protégé par un copyright et licencié par des fournisseurs de Sun.

Sun, Sun Microsystems, le logo Sun, et docs.sun.com sont des marques de fabrique ou des marques déposées de Sun Microsystems, Inc. aux Etats-Unis et dans d'autres pays.

VESA, DPMS et DDC sont des marques déposées de l'association visuelle de norme de l'électronique ; l'ÉNERGIE TIENNENT LE PREMIER RÔLE le nom et le logo sont des marques déposées de l'agence de protection de l'environnement des ETATS-UNIS (EPA). Car une ÉNERGIE TIENNENT LE PREMIER RÔLE Partner, Sun Microsystems, Inc. a déterminé que ce produit rencontre l'ÉNERGIE TIENNENT LE PREMIER RÔLE des directives pour l'efficacité énergétique. Tous autres noms de produit mentionnés ci-dessus peuvent être les marques déposées ou des marques déposées de leurs propriétaires respectifs.

Utilisation Droit-Commerciale de gouvernement des ETATS-UNIS. Les utilisateurs de gouvernement sont sujets à un accord de licence standard de Sun Microsystems, Inc. et dispositions applicables de FAR et de ses suppléments.

LA DOCUMENTATION EST FOURNIE "EN L'ÉTAT" ET TOUTES AUTRES CONDITIONS, DECLARATIONS ET GARANTIES EXPRESSES OU TACITES SONT FORMELLEMENT EXCLUES, DANS LA MESURE AUTORISEE PAR LA LOI APPLICABLE, Y COMPRIS NOTAMMENT TOUTE GARANTIE IMPLICITE RELATIVE À LA QUALITÉ MARCHANDE, À L'APTITUDE À UNE UTILISATION PARTICULIÈRE OU À L'ABSENCE DE CONTREFAÇON.

